



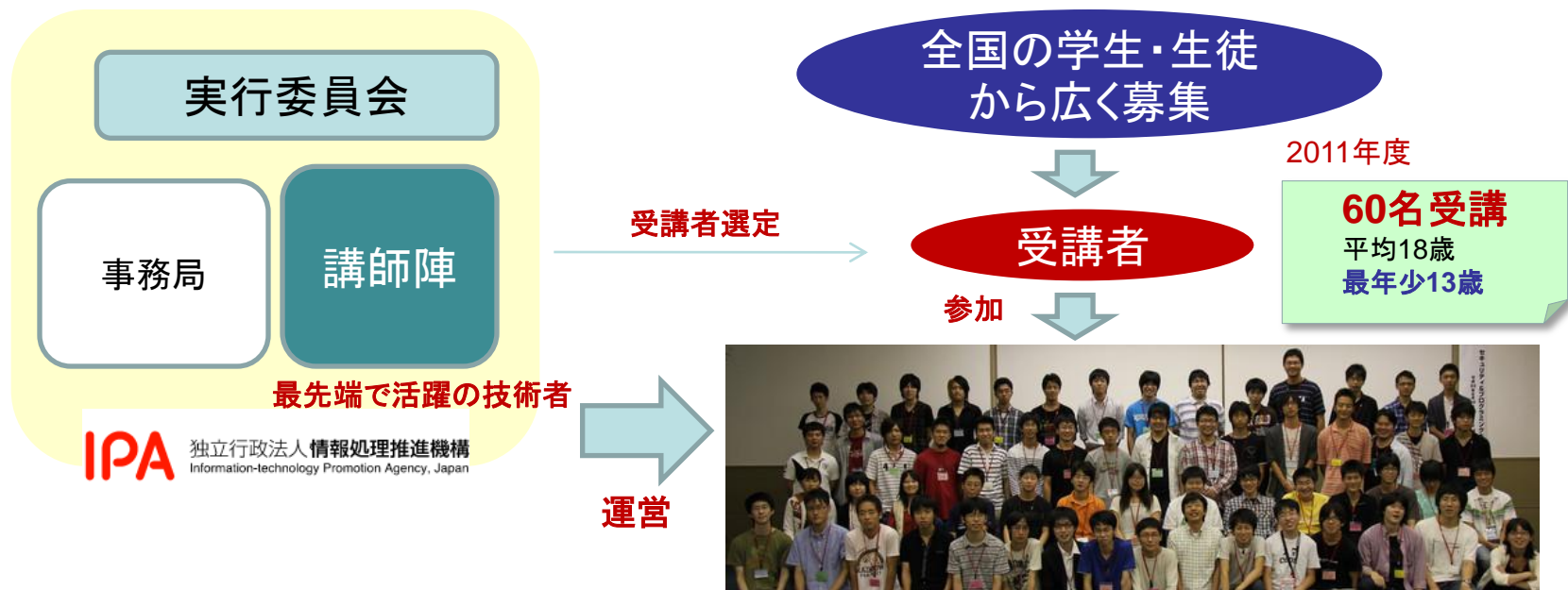
Information-technology
Promotion
Agency, Japan

今までのセキュリティ・キャンプの 実施概要

独立行政法人情報処理推進機構

セキュリティ・キャンプとは

- 技術面のみならずモラル面、セキュリティ意識、職業意識等の向上を図り、将来のIT産業の担い手となり得る優れた若い人材の発掘と育成を目的。
 - 2004年度より実施
 - 2008年度よりIPA主催(セキュリティ&プログラミングキャンプとして実施)
 - 今まで8回実施、約360名が受講
- 次世代を担う初等中等教育課程を含む就業前の若者(22歳以下)を対象に、合宿形式(4泊5日)で情報セキュリティやプログラミングについて学ぶ。



- 「セキュリティ&プログラミングキャンプ2011」実施概要

- 日時:2011年8月10日～14日 4泊5日
- 場所:ホテルコスモスクエア国際交流センター(大阪)
- 参加者(受講者):60名
- 特別講師、講師、チュータ(講師補佐)、実行委員、事務局等:57名



学校種別	受講者数	年齢	
大学	30名	最年少	13歳
高等専門学校	12名	最高年齢	22歳
専門学校	3名	平均年齢	18.2歳
高等学校	10名		
中学校	5名		
合計	60名		

セキュリティ&プログラミングキャンプ2011のカリキュラム構成

共通講義

全員で受講

特別講義

まつもとゆきひろ氏
竹内郁雄氏 等

コース共通 講義

情報セキュリティ基礎
プログラミング入門

BoF (birds of a feather)

特定のテーマでの
ディスカッション

CTF (Capture The Flag)

セキュリティ、プログラミングの問題解
答を**チーム対抗で競い合い**

クラス別講義・演習

クラス別に分かれて受講

ソフトウェアセ
キュリティ・ク
ラス

Webセキュリ
ティ・クラス

ネットワー
クセキュリティ・
クラス

セキュアな
OSを作ろう・
クラス

プログラミング
言語・クラス

セキュリティ・コース

プログラミング・コース